

Q あの質問 その後どうなった!?

みんちやい95号より (令和元年9月定例会)

災害時に乳幼児がすぐに飲める液体ミルクを備蓄食糧にできないか?

その時の答え ➡ 乳幼児に与える食料として有効であるが、保存期限が短いなどの課題があるため今後研究したい。現在は災害時の応急生活物資の供給等の協定で必要に応じて供給を受けることが可能である。



液体ミルク

その後の状況 ... 乳幼児の避難を想定し、令和元年度末から備蓄品目に追加した。保存年限は1年と短期間ではあるが、今後、その他の非常用食料等とあわせて一定量を確保していく。

お便り紹介 ~ご意見にお答えします~

【ご意見】 80代 女性
あの質問、その後どうなった!?は高齢者でも思い出し、理解し、よく納得できます。

【ご意見】 40代 男性
コロナ対策に力を入れて、普通の生活を取り戻したい。みんなの願い。

【回答】 普通の生活を取り戻すためにも、津山市では様々な観点から、引き続き対策を進めていきます。新型コロナとどう向き合うか、With コロナの考え方も大事です。(正)

【回答】 本会議で議員が質問したことの「その後」を検証することはとても大切です。質問しっぱなしにならないように努めます。(康)

今月の表紙 ~津山東高校 写真同好会~



私たち津山東高等学校写真同好会は何気ない日常の1ページや津山の風景を写真に収め、展示しています。部員同士、仲が良く、支え合いながら活動しています。

第19回 みんちやいクイズ



次の2問にご回答ください。

- ① 持続可能で強い農業の実現に向けて何を設立?
⇒〇〇商社
- ② 商社設立の資本金はいくら?
⇒〇千万円

正解者の中から抽選でプレゼント

- ④ 図書カード (500円) 5名様 または
- ⑤ あば温泉無料入浴券 (5枚) 5名様

当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

(応募締切)
令和2年12月18日(消印有効)

《応募方法》

ハガキに「答え(2問)、議会だよりの感想、議会への意見、住所、氏名、年齢、性別、希望のプレゼント(④または⑤)」をご記入のうえお送りください。

《宛先》

〒708-8501
津山市山北520
津山市議会事務局あて

編集後記

広報調査特別委員会 (委員長) 吉田耕造 (副委員長) 原行則
(委員) 秋久憲司 岡田康弘 勝浦正樹 近藤吉一郎 中村聖二郎

寒い冬がやってきます。基本的な感染防止対策「人との間隔を空ける」「マスクの着用」「手洗い」を徹底して行っていきましょう。(康)

令和2年も残り少なくなりました。コロナによって厳しい状況にある方々のため、令和3年も津山市議会は思い切った提案を続けていきます。(正)